

高校公民プリント（過去問類似）

西洋の近現代思想 No.9

名前

得点

/10

問1 「最大多数の最大幸福」を唱えた思想家は、人間を快楽を求め苦痛を避ける利己的な存在と捉えた。彼は、個人の利己的な行為を規制し社会の秩序を維持するために、物理的、政治的（法律的）、道徳的、宗教的という四つの強制力が必要であると主張した。このような、個人の外部から加えられる強制力を何と呼ぶか。（2023年 全国公立入試 類似）

1. 道徳的制裁 2. 内面的制裁 3. 外面的制裁 4. 物理的制裁

問2 人間の認識能力の限界と仕組みを明らかにするため、経験論と合理論を統合する立場から著された哲学書である。感性によって受け取られた素材を、悟性に備わる先天的（ア・プリオリ）な枠組みで構成することによって客観的な認識が成立すると主張し、のちのドイツ観念論に決定的な影響を与えた、1781年に刊行された主著は何か。（2015年 全国公立入試 類似）

1. 純粋理性批判 2. 実践理性批判 3. 歴史哲学講義 4. 新人間知性論

問3 核兵器の登場による人類の破滅を回避するため、アインシュタインらとともに共同声明を発表し、科学者が社会的・平和的責任を果たすべきだと訴えた、著書『幸福論』などでも知られるイギリスの哲学者は誰か。（2016年 全国公立入試 類似）

1. サルトル 2. デューイ 3. ラッセル 4. アラン

問4 ヘーゲルは、個人の独立性と私的な欲望が追求される場であり、一方で貧富の差や対立が生じるため「喪失された人倫」とも呼ばれる、家族に次ぐ人倫の第二段階の共同体を何と呼んだか。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 主観精神 2. 客観精神 3. 絶対精神 4. 市民社会

問5 「満足した豚であるよりは、不満足な人間である方がよく、満足した患者であるよりは、不満足なソクラテスである方がよい」と述べ、快楽には量的な違いだけでなく、精神的快楽のような質的な高低の差が存在することを主張して、先駆者の功利主義思想を修正・発展させたイギリスの哲学者は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. H. スпенサー 2. D. ヒューム 3. T. H. グリーン 4. J. S. ミル

問6 快楽を質的な差異のない量的なものとして捉え、客観的に計算可能であるとする思想において、道徳や立法の基準として掲げられた、社会全体の幸福のあり方を示す標語は何か。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 質的功利主義 2. 最大多数の最大幸福 3. 他者危害の原則 4. 最大幸福の原理

問7 功利主義が少数者の権利を犠牲にする可能性を批判し、自らの立場や能力がわからない「無知のヴェール」を被った状態での合意形成を構想した。そして、社会的・経済的な不平等が許容されるのは、最も恵まれない人々の状況を最大に改善する場合などに限られるとする正義の原理を唱えた、アメリカの哲学者は誰か。（2016年 全国公立入試 類似）

1. アレント 2. ロールズ 3. テイラー 4. サンドル

問8 実定法の正当性や善悪を判断する外部の批判的視点の一つであり、社会全体の幸福や効用を最大化することを法や制度の評価基準とする、18～19世紀のイギリスで発展した思想を何というか。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 功利主義 2. 合理主義 3. 実用主義 4. 経験主義

問9 イギリスの哲学者ロックは、デカルトらが主張した生得観念を否定し、人間の心は生まれつき何も書き込まれていない状態であり、すべての知識は後天的な経験から得られると主張した。この「何も書き込まれていない状態」を指す、ラテン語に由来する哲学用語は何か。（2016年 全国公立入試 類似）

1. タブラ・ラサ 2. ア・プリオリ 3. ア・ポステリオリ 4. コギト・エルゴ・スム

問10 近代の理性が自然や人間を支配するための手段（道具的理性）に変質したことを批判したドイツの哲学者が、これに対抗するものとして提唱した、人々が対等な立場で自由に議論を交わし、共通の理解に基づいて合意を形成するために発揮されるべき相互理解を目指す理性を何と呼ぶか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 主観的理性 2. 対話的理性 3. 批判的理性 4. 道具的理性